cachincoOne

Ver1.0
取り扱い説明書

orange LLC

はじめに

cachincoOne は速読、繰り返し学習に特化したシンプル＆爆速のアプリケーションです。
転送した Zip ファイルまたは PDF ファイルを高速＆自動で再生します。

機能

・速くページをめくるために自動再生可能。
・再生途中でも再生速度をダイナミックに調整可能
・再生速度は低速、高速の三段階ギアチェンジ方式採用
・画面を有効活用するために余白除去機能対応
・対応フォーマット　Zip、PDF
・再生速度　0.1 秒/ページ～
・再生時　再生・一時停止、次ページ、前ページ
・繰り返し　一回再生・繰り返し再生
・繰り返し学習のための、区間再生機能対応
・iTunes 経由でのデータ転送以外に Dropbox による転送もサポート

使い方

ファイルの転送

アプリケーションを起動する前に再生したい書籍ファイル（Zip,PDF）を転送します。
iTunes を起動して App タブをクリックしてファイル共有メニューを表示させます。
画面の下の方にあります。左カラムの App にある cachincoOne をクリックします。
初期状態では、cachincoOne の「操作マニュアル」と「フライハイト導入編」他サンプルが入っています。
＊サンプルファイルの内容は出荷の時期によって異なります。

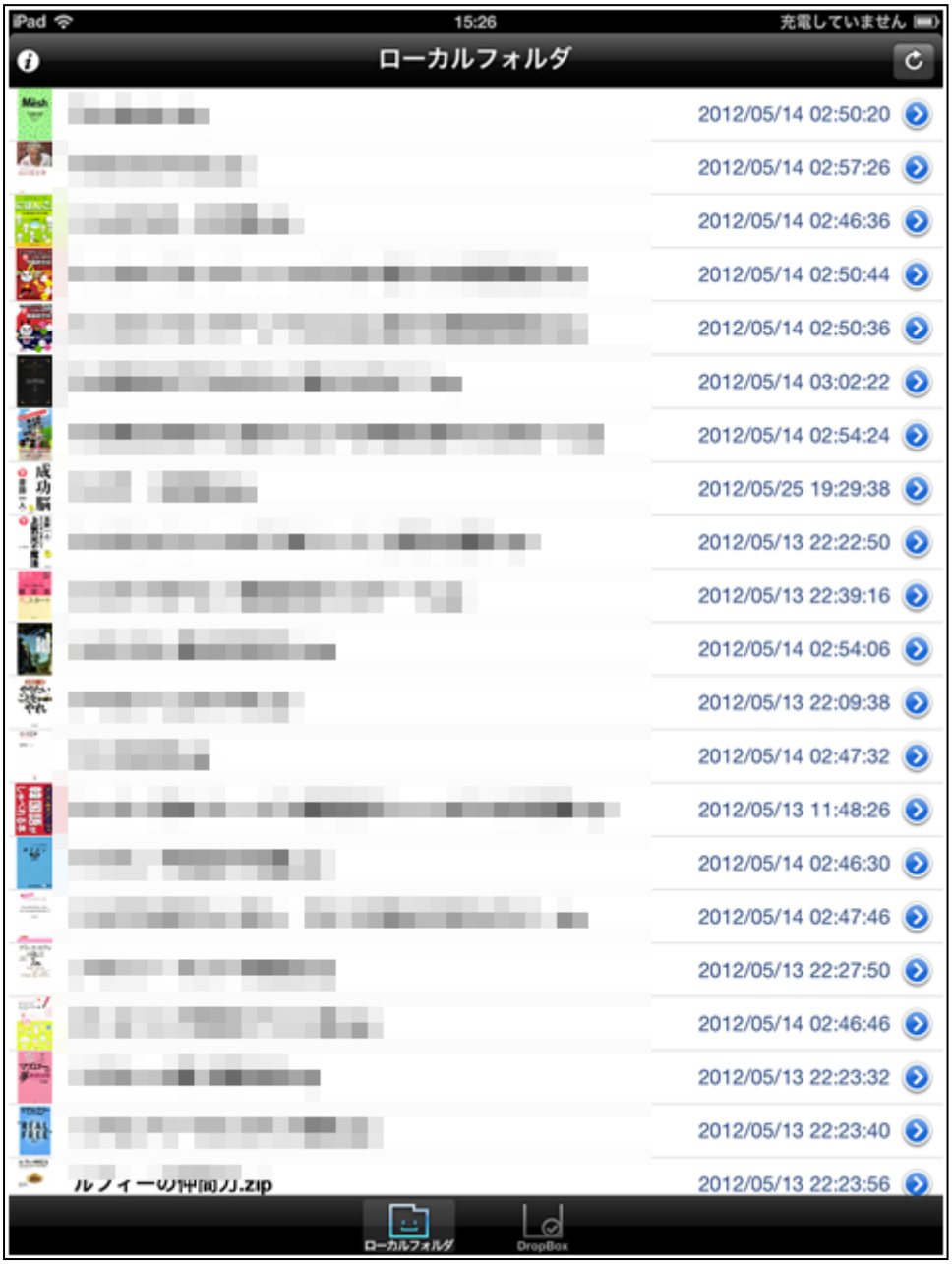
とりあえず、サンプルとして cachincoOne の取り扱い説明書、フライハイト-導入編-、プロジェクトグーテンベルクから３冊の合計５冊が入っています。
とりあえず使ってみたい方は以下を飛ばして、書籍の再生に進んでください。

再生したいファイルは cachincoOne の書類ボックスの下にある追加ボタンでファイルを追加するか、Drag&Drop して追加します。

ファイルの転送が終わるとダイアログボックスに転送済のファイルが表示されていることを確認します。
サンプルが不要になったら削除しても問題ありませんが、その場合は iTunes 経由でバックアップをとっておいてください。
バックアップを撮り忘れた場合は、orange 社の HP からダウンロードできます。
(http://orange.cx/cachinco)

一覧表示

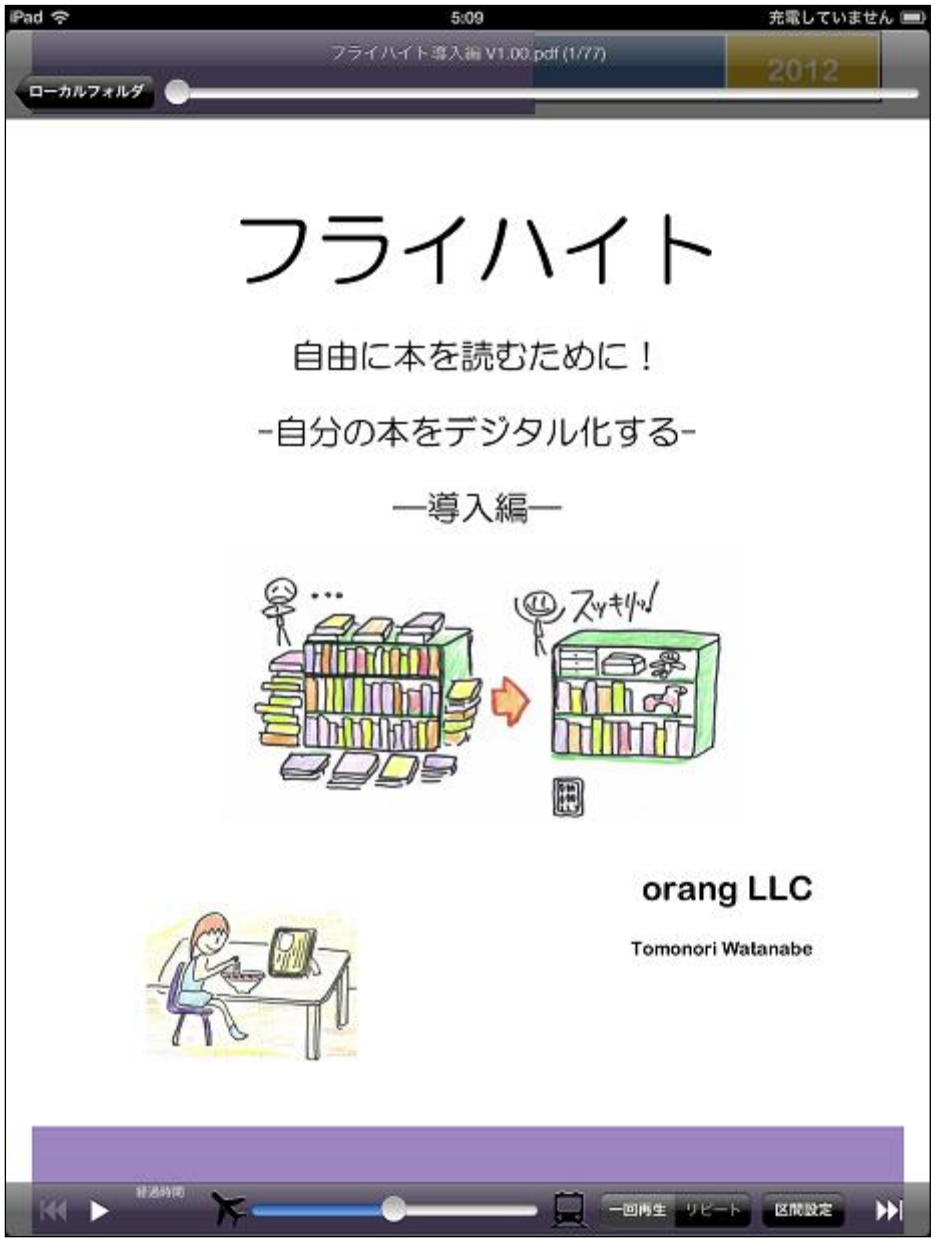
転送が終わった段階で cachincoOne を起動すると、転送済の書籍が一覧表で表示されます。



転送されたファイルはファイル名順にソートされ、左はじに表紙がサムネイルで表示されます。再生したい書籍をタップします。
表紙は Zip 圧縮されたファイルまたは PDF ファイルの最初のページが使われます。
iTunes 経由で転送された書籍は画面下部の「ローカルファイル」にまた DropBox 経由の書籍は「Dropbox」で表示されます。
それぞれのリストの右端の＞アイコンはサブメニューで、ファイルの削除、ファイルのアップロード時に使用します。

書籍の再生

設定で自動再生がオンになっている場合は、リストから本を選択してすぐに再生が始まります。ページの再生中に画面をタップすると上下からメニューが現れます。



画面の上部は再生されている書籍名、再生箇所が表示されてます。

1 : バックボタン

ファイル一覧に戻ります。

2:表示位置

現在の表示位置を示します。
丸い部分を移動することによって好きな位置から再生することができます。
丸いボタンは一時停止中でも再生中でも変更可能です。

3:再生ファイル名表示

再生中のファイル名を表示します。

画面下部のメニューは左から、前ページ、再生/一時停止、再生速度設定ギア、繰り返し設定、区間再生設定、次ページとなります。

4:前ページ

一時停止状態の時に前のページに移動します。

一時停止時に画面の左をタップすることでも前ページ移動できます。

5:再生/一時停止

自動再生を開始します。再度、ボタンを押すと一時停止。再生と一時停止は交互に繰り返されます。

6:経過時間表示

再生を開始してからの経過時間を示します。一時停止中はタイマーの席間は中断します。１０分以上経過した場合は「１０分以上」という表示になります。

7:再生速度設定

現在の再生速度の表示及び再生速度の変更を行います。
スライダーの〇部分を左右にドラッグすることによって再生速度を調整できます。

速度調節ギアは三段階あって低速ギアの方からロー→ドライブ→オーバードライブです。

ロー

ドライブ

オーバードライブ

初期状態ではオーバードライブになっています。
〇の部分を右に振り切ると自動的にギアが切り替わってドライブモードドになります。
更に〇を右に移動させるとローになります。
ページの再生間隔はスキャンしたイメージ大きさやカラー・モノクロに依るので若干ずれますが目処としては、

１０秒、 ５秒、 １秒、 ０．１秒となります。

8:繰り返し設定

cachincoOne は繰り返し再生ができます。
繰り返し再生するかどうかの設定および現在の状態を表示します。

初期設定では繰り返しなしの一回再生に設定されています。繰り返し再生に設定するには、リピートボタンを押します。表示がリピートオンになり繰り返し再生になります。

再生・一時停止ボタンで停止するまで、再生を繰り返します。

９：区間再生設定

本全体ではなく、決まった区間を再生する時に設定します。詳細設定は、区間再生をご参照ください。

１０：次ページ

一時停止状態の時に次ページに移動します。
一時停止時に画面の右をタップすることでも次ページに移動できます。

再生時の操作

ページの再生中は自動的にページが表示され、通常再生時には最後のページが表示されると停止します。
リピート再生時には、画面をタップして一時停止するまで繰り返し再生されます。

一時停止

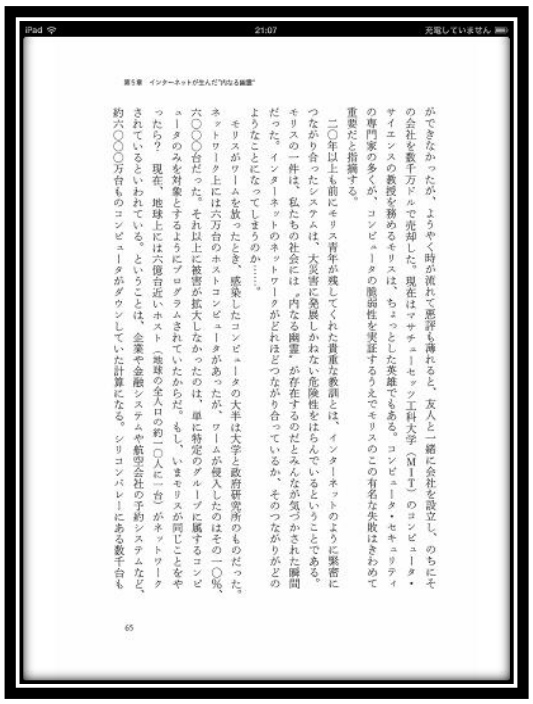
ページの再生中に再生画面をタップすると上下にメニューが表示されます。
メニューが表示されている状態で一時停止ボタンを押すと再生は一時停止されます。

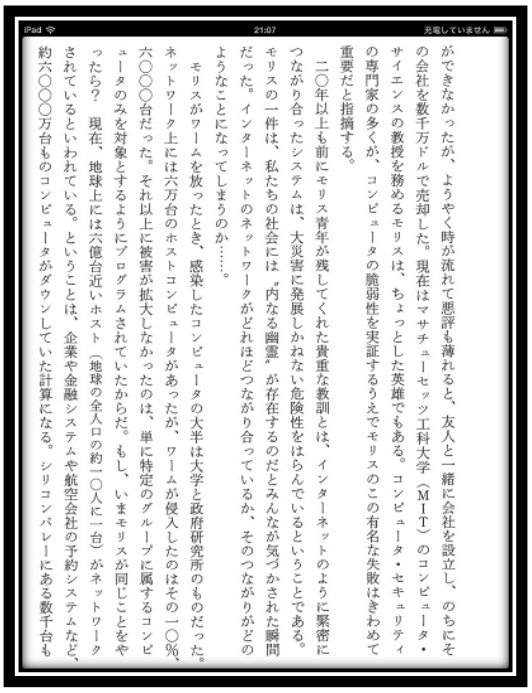
ページめくり

一時停止されている状態で画面の左右をタップすることによって前ページ、次ページに移動することができます。

余白削除

通常、紙の本をスキャンすると読みやすいように余白があります。
しかしながら、iPad のようなタブレットの場合、既に周りには余白があるので、紙の本の余白は冗長です。





スキャンしたものが文庫本サイズであれば、１０インチ級のタブレットで読む場合余白は気になりませんが、B5 以上のサイズだと本文が小さくなります。
タブレットの表示領域を最大に活かすために内部を拡大して余白部分を表示しないようにできます。
本文を拡大するには、再生中でも一時停止中でも画面をピンチインすることによって調整できます。表示されているページをピンチで表示領域を調整して本文が画面いっぱいになるようにします。再生中であれば、そのまま再生を継続します。
一時停止中であれば、メニューバーの再生ボタンを押すことによって再生が再開されます。

区間再生

資格試験や受験勉強などで特定のページを繰り返し読みたいことがあります。
こういう場合は区間再生の機能が便利。区間再生を設定するには、再生中もしくは一時停止中に下部メニューから区間再生ボタンを押します。

区間再生ボタンを押すと繰り返し再生をするスタートページと終了ページの設定ダイアログボックスが表示されます。
ここで、再生を繰り返したいページの先頭ページと終了ページをホィールを回してセットします。初期設定では開始ページは先頭ページ、終了ページは最終ページになっています。つまり先頭ページから最終ページを再生するようになっています。

ここでは、開始ページを１５ページに、終了ページを２１ページに設定しています。
最初から繰り返し再生したいページがわかっている場合はこのように直接入力します。

また、読んでいる途中で「あ、この辺を繰り返し読みたい！」という場合は、繰り返し読みたいページで一時停止をして「このページをセット」ボタンを押します。
開始ページ、終了ページのそれぞれに設定できますので、ホィールを回し続ける必要がなく、簡単に今、開いているページを設定できます。

ここでは、繰り返し再生をしたいページの先頭（例では１５ページ）で一時停止をし、区間設定ボタンを押した後、「このページをセット」ボタンを押して開始ページ、終了ページを設定します。

その後、終了ページをホイールを使って２１ページに設定します。

設定ボタンで設定終了です。
メインメニューに戻ったあとでリピートモードがオンになっていることを確認し、再生ボタンを押すことで設定区間を繰り返し再生できます。

DropBox 経由の転送

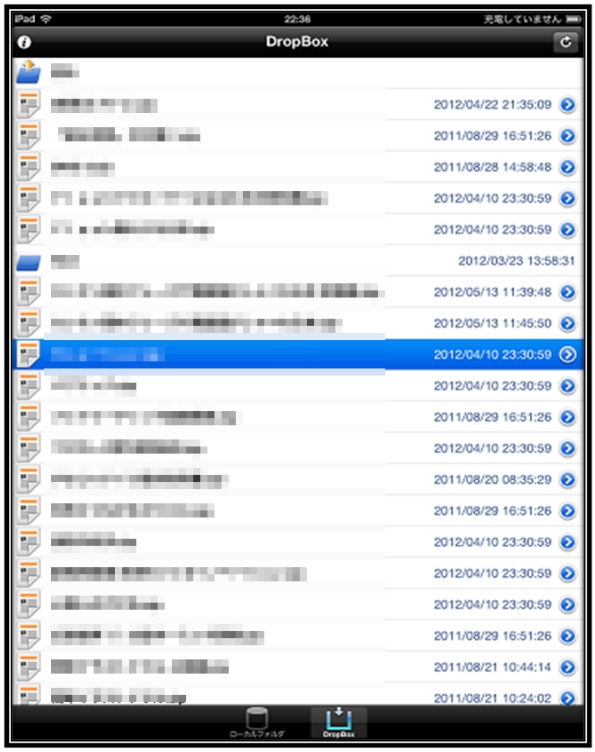
再生する書庫ファイルは iTunes 経由で転送できますが、Dropbox 経由でもダウロード可能です。
一覧表示中に下部メニューの Dropbox を選択します。

ファイル一覧画面の下部メニューから Dropbox ボタンを押します。
初めてアクセスするときは、次のダイアログボックスが表示されます。

ここで「はい」を選択します。

Dropbox への許可を求めるダイアログボックスが表示されるので、許可、を選択します。

初期設定では Dropbox のルートディレクトリに入るので、ダウンロードしたいディレクトリを選択します。ローカルファイル、Dropbox では Zip ファイル及び PDF のみが参照可能です。



ダウンロードしたファイルをタップするとダウンロードが始まります。

ダウンロード中はダイアローグボックスが出てダウンロードの経過を表示します。
通信状態が不安定でタイムアウトした場合は再取得するかどうかのダイアログが表示されます。
通信障害が何度も出る場合は、環境を変えて再度ダウンロードしてみてください。

設定

通常の使用に於いては初期設定のままで OK ですが、パフォーマンスに問題がある場合などは設定メニューで改善する事ができます。
iPad の設定メニューから cachincoOne を選択してください。

コンテンツ:ソートしてカバーページ取得

カバーページとは表紙の事です。
一覧表示で表紙を表示する時に圧縮ファイルをファイル名でソートするかどうかの設定です。初期設定はオンになっていて、ファイル名でソートしてから表示をするようにしています。
Zip ファイルに圧縮する時に通常はファイル名の順で圧縮されますが、圧縮ソフトによっては順番が正しく反映されない場合があります。
cachincoOne では一覧表示でカバーページを表示するときに解凍時にソートしてトップページをサムネイルに表示します。

転送した本が多い場合はパフォーマンスが悪くなります。３０冊以上の本を転送して一覧表示が遅くなる場合はこの設定をオフにしてください。
ソートをオフにするためパフォーマンスは劣化しません。

この場合はパフォーマンスの劣化は起きませんが、圧縮時にファイルの順番がずれた場合に表紙が表示されなくなります。
ただし、この設定は一覧表示の時のみですので、本の再生時には影響しません。

自動再生

一覧表示から本を選択した時にすぐに再生するかどうかの設定です。
この設定をオンにしておくと、本を選択した直後から再生します。
オフの場合は、再生画面ではすぐに再生はスタートしません。
下部メニューの再生ボタンを押すことによって再生が始まります。

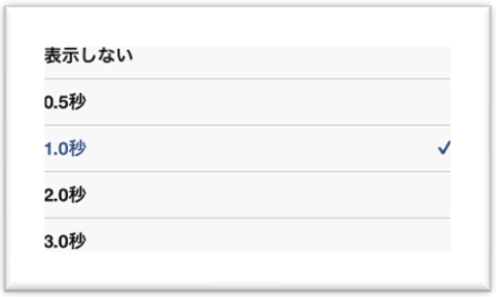
再生時にファイル名でソート

設定１のように圧縮時にファイル名でソートするかどうかの設定です。
圧縮時にファイル名でソートされていればこの設定はオフで問題ありません。
ファイル名がズレている場合は、この設定をオンにすることによって正しく表示されます。
ただし、圧縮ファイルを解凍する時にソートするので、パフォーマンスが悪くなる場合があります。

再生間隔

再生する時のページ間隔の初期値を設定します。
再生速度は、再生時にもダイナミックに変更できます。

再生開始のコントローラー表示時間



再生が開始されてからメニューが表示されなくなるまでの時間です。

PDF 品質

PDF フォーマットの本を表示するときの設定です。初期設定では滑らかに表示されるように高品質に設定されています。

PDF データが大きい場合は、品質を維持したまま表示すると、再生速度に影響がでる場合があります。もし、再生速度が極端に遅い場合は速度優先にして再生してみてください。

再生時の効果音

スタート時の効果音のオン・オフです。

アニメーション

スタート時のカチンコアニメの表示、オン・オフです。

FAQ

Q 一覧表示が遅い

A　設定画面で「ソートしてカバーページの取得」をオフにしてみてください。

初期設定では、一覧表示をする時に一度、メモリー上にデータを展開してファイル名の順にソートをしなおしています。

これは、Zip 圧縮する時に正しいファイル名の順でなく圧縮されている場合に表示順序がずれる場合があるためです。

この設定をオフにすることによって、ソートしなおす必要がなくなり表示が高速になります。

実際にページを再生するときは、「再生時にファイル名でソート」の設定に従いますので、一覧表示とは独立に設定可能です。

cachincoOne Ver1.0

取扱説明書

2012 年 7 月 7 日 初版発行

orange LLC

URL http://orange.cx/cachinco/

Mail cachinco@orangellc.net

Copyright (c) 2012 orange LLC